



ナンシー・バーグマン
ン
局長

カリフォルニア州保健福祉庁
発達障害サービス局
1215 O Street, Sacramento, CA 95814
www.dds.ca.gov



ギャビン・ニューサム
ーサム
知事

2024年7月8日

宛先： 地域センター事務局長

件名： 自己決定プログラム（SDP） - 物品およびサービスの更新

自己決定プログラム（SDP）の主要原則に則り、参加者は自身の個人プログラムプラン（IPP）の目標達成に必要なサービスとサポートを購入するための個人の予算決定を行う権限があります。本通信の更新の目的は、SDP参加者の予算の枠外で賄われるサービスとして「コーディネートされたキャリアパス」（Coordinated Career Pathways : CCP）を付録Bに追加することにより、SDPにおける物品およびサービスに関する追加のガイダンスを提供することです。これに伴い、[自己決定プログラム個別予算計算および認証ツール](#)が更新されました。

コストがSDP予算に含まれるか否かの決定

個人の予算またはSDP支出計画に物品またはサービスを含める前に、計画担当者はまずその物品またはサービスがIPPで特定されるニーズまたは目標にどのように対処するかを明確にしなければなりません。付録Aには、物品またはサービスがIPPの目標に対処するものかどうかを、参加者と計画担当者がどのように決定できるかについての詳細な情報を記載しています。

発達障害サービス局からの[2019年1月11日](#)付けの個人の予算と支出計画に関する指令にあるように、SDPの給付金は次の物品とサービスのみに使えます。

- 連邦メディケアおよびメディケイドサービスセンターの承認したもの
- 他の給付金源（Medi-Cal、在宅支援サービス、学校など）では得られないもの

しかし、各自のIPPの目標達成のための個人予算によって給付を受けられるもの以外の物品やサービスが必要な場合もあります。付録Bには、支出計画の個人予算から支出できる物品とサービスに関するガイダンスと、個人予算の枠外で取り扱われるものについて記載しています。

地域センター事務局長

2024年7月8日

ページ2

サービスタイプの判断（参加者向けの物品とサービス）

SDPは「参加者向けの物品とサービス」として規定するタイプのサービスを許容しています。付録Cのフローチャートは、計画担当者が、物品またはサービスの資金源として参加者向けの物品とサービス（サービスコード333）を使えるかどうかを判断するのに役立ちます。

参加者またはその家族が本通信に関して質問がある場合は、地域センターまでお問い合わせください。地域センターからの質問は、sdp@dds.ca.govまでお送りください。

敬具

原版署名者：

ブライアン・ウィンフィールド（BRIAN WINFIELD）
Chief Deputy Director

Enclosures

cc： 地域センター管理者（Regional Center Administrators）
地域センター消費者サービス担当ディレクター（Regional Center Directors of Consumer Services）
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター（Regional Center Community Services Directors）
地域センター機関協会（Association of Regional Center Agencies）
発達障害に関する州カウンスル（State Council on Developmental Disabilities）
ナンシー・バーグマン（発達障害サービス局）
カーラ・カスタニェーダ（発達障害サービス局）
アーニー・クルス（発達障害サービス局）
ジム・ナイト（発達障害サービス局）
キャスリーン・デンプシー（発達障害サービス局）